

年休裁判勝利判決！ 800以上のコメント！

コメントで！

会社を相手取り、主張を勝ち取っていくことは容易ではなく
訴訟を起こした方々を称賛したい！

コメント

- 1、年休を受け付けて、5日前になってやっぱり変更してくれはあり得ない。
- 2、「会社が年休取得日を変更する権利を行使することは許されない」ここまで言われるのに、控訴するとは、一体何について争うつもりなんやろう。
有給休暇は社員の権利なんや、JR 側に大きな怠慢が見られると思うわ。
- 3、鉄道業界は、効率化という名のもとに、人を減らす事しか考えていない。
新幹線も本数は減らないけど、運転士は減っているというのが現状なんだろう。
就職したい人はたくさん、JR だけだとかなりブラックなんだろうね。

日本の企業は人件費に投資しなさすぎる！

- 4、日本の企業は人件費に投資しなさすぎると思う。でもそんな企業は口々に、社員がいちばん大切なんだと言う。
新幹線の運転士といっても40代くらいになれば、他種業に転職などなかなかできるものではなく、結局会社の言われるままに動かなくてはならない。
会社に足元を見られながら、定年を迎えるのを待つだけと想像してしまう。
自身を含め自分から対立の立場を選択できるかと言うと、日本人はなかなか難しいのではないかと思う。だからこそこうやって、会社を相手取り主張を勝ち取って行くことは、容易ではなく訴訟を起こした方々を称賛したい。

裁判所は即時控訴棄却して道を示して欲しい！

- 5、年休は、従業員が取りたい時に取る。企業はその従業員がいなくても良いように人員を配置する。その費用が賄えるように高品やサービスの価格を設定する。
このグローバルスタンダードが出来ないようでは、結局競争力が無いということなので、近い将来利益が出ないか、従業員が雇えずいつかは衰退する。
日本を代表する企業がこのような体質であることは日本の恥だ。
裁判所は即時控訴棄却をして日本の道を示して欲しい。

JR 東海 労 は、完全勝利！最後まで闘う！

さあ！行こう！